

公害・原発をなくし、地球環境の保全と再生をめざす府民集会

第53回

公害環境デー

気候危機は いのちの問題 声を上げ、動き、つながり、変化を起こそう



2025年 2月1日(土) 13:30~16:30

○会場参加…大阪民主医療機関連合会

参加
方法

- ・会議室 裏面に地図あり
- ・定員制限あり、事前申し込みを

○オンライン (ZOOM ウェビナー)

※参加申込はQRコード又はURL (FAX・Eメールも可)

□ 一部 講演

「地球沸騰化の時代 未来を拓くために どうする？」

講演

気象学者 江守 正多氏

東京大学未来ビジョン研究センター教授

IPCC(気候変動に関する政府間パネル)の主執筆者として活躍

◇ 報告…「COP29の成果と課題」 早川 光俊氏

弁護士…CASA理事

◇ 二部 大阪の公害環境運動の交流



資料代…500円
学生・障がい者
は無料です

※URL <https://docs.google.com/forms/d/1REUtpAm9nHrnLNhA9t4-otX-SRv3h1pgkgr1UJ6CBZA/edit>

□ 主催…第53回公害・環境デー実行委員会(事務局:大阪から公害をなくす会)

連絡先…大阪から公害をなくす会・大阪市中央区本町 2-1-19 内本町松屋ビル 10 370号

☎06-6949-8120 FAX06-6949-8121 email: info@oskougai.com

地球の未来を守れ、立ち止まっている時間はない！

第53回公害環境デーに集まりましょう

「私たちの地球を守って！」COP29の会場で、子どもたちは訴えました。日本の若者世代は、「気候危機はいのちの問題。私たちに気候危機のない未来を。」と、「明日を生きるための若者気候訴訟」を起こしています。

2023年の温室効果ガス排出量は過去最大を記録し、世界平均気温も過去最高となりました。温暖化は、かつてない規模の災害を引き起こし、農業・漁業・新たな疾病への影響も生み出しています。立ち止まっている時間はありません。これからの10年、どれだけ思い切った取り組みができるのか、そこに地球の未来がかかっています。

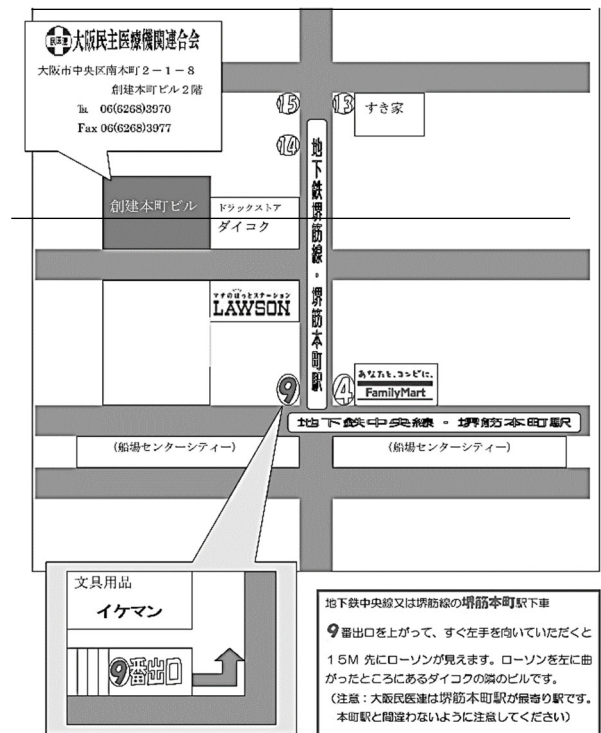
温暖化を本気で止めましょう。いま、市民一人ひとりが学び考え、自分事として行動するときです。

公害環境デーは、「公害をなくす府民の集会」として、1972年より取り組まれてきました。

今回の第53回公害環境デー集会の記念講演は、江守正多さん(東京大学未来ビジョン研究センター教授で、IPCC・気候変動に関する政府間パネルの主執筆者として活躍)です。大いに学び、気候危機解決の道を考えあいましょう。

また、原発被害、アスベスト被害、ミナマタ病、PFAS汚染など、大阪の各地で「公害をなくそう、環境を守ろう」と運動している皆さんの取り組みを持ち寄り、交流します。

地球の未来のために、子どもたちの未来のために、第53回公害環境デーに集まりましょう。



<第53回公害環境デーへの参加申し込み>

FAX 06—6949—8121

Email: info@oskougai.com

お名前	住所・団体	どちらかに○印	電話・fax・メール
		会場・ズーム	

※申し込みは1月25日(土曜日)までをお願いします。

第53回公害環境デー実行委員会 (事務局 大阪から公害をなくす会)
〒540-0026 大阪市中央区南本町2-1-19 内本町松屋ビル10370号